



日本共産党 新宿区議会議員

川村のりあき

区議団ニユース

4月6日 No.271

発行

川村のりあき
事務所 中井1-13-13
自宅 西落合1-13-11-18
電話 07066510088993
FAX 0313395500188993
メールアドレス
kawamura.noriaki71@gmail.com
ホームページ「川村のりあき」で検索

昨年、第3回定例会で川村のりあきが代表質問した 保育園でのおむつ回収が実現へ

新宿区議会第1回定例会には、予算特別委員会が設置され、川村のりあきは委員として19年度予算案を審議しました。同委員会での質疑の模様をご報告します。私、川村のりあきが、第3回定例会で取り上げました「保育園での使用済み紙おむつ回収が実現へ」をご報告します。

川村のりあきが 第3回定例会で代表質問

保育園で使用した「使用済み紙おむつ」は、新宿区立の保育園は持ち帰りが基本で、「使用済み紙おむつ」は、保育士さんが個人ごとに分けて管理し、保護者が持ち帰らなければなりませんでした。

昨年7月に区が行った調査では、私立認可保育園・公設民営園・私立認定子ども園47園中、持ち帰りは12園、園で処分が34園、うち費用を園が負担している（保護者負担なし）が30園、保護者負担ありは4園でした。民間が運営する保育園はほとんどが園で処分しているため、途中で転園したり、上の子と下の子を別々の保育園に預けている保護者からは区立保育園の対応に驚いたという声が寄せられました。

衛生面では、国立国際医療研究センター「感染症対策専門職のコメント」で「衛生管理の基本は汚物をすぐ捨てること。感染リスクを増やすので、持ち帰りは見直すべきだ」と指摘されています。紙おむつを園で処分することは、保護者のみならず保育士の負担軽減にもなるので、ぜひ新宿区でも実施して欲しいという、現場の保育士さんの声も上げ、2018年9月の区議会の代表質問で、川村のりあきは、この問題を取り上げました。



他区の状態を調査し提案

質問の中では、豊島区は、認可保育園全園で「使用済み紙おむつ」の処理を業者に委託する事業を始めたこと、武蔵野市は、認可、認証保育園計67施設

で0〜2歳児約1500人分の「使用済み紙おむつ」を、月曜から金曜まで週5回、市の予算で回収することを示し、新宿区でも武蔵野市が行うように、区立・私立、認可・認可外を問わず区立保育園・子ども園での実施と、私立保育園・子ども園に対して財政的支援を行うべきと提案しました。

2月27日の予算特別委員会では、『今年の遅くとも秋口には紙おむつの処分を全園で実施する方向』と、保育課長から示されました。認証保育所等を含め保護者負担なしで実施できるよう取り組んでいきます。

この件にかかわらず、区政へのご意見・ご要望など頂ければ幸いです。

定例 法律相談会

- 日時：5月8日(水)18時～
- 場所：川村事務所
(中井1-13-3)
- 弁護士さんが相談にのります(要予約)。必要に応じて、税理士、司法書士、社会保険労務士など専門家が相談にのります。
- ご予約その他、生活相談は川村まで、電話・ショートメール・fax・メール等でお気軽にご連絡下さい。



●ご相談やご要望はLINEでもお気軽に